

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	高柳 伸哉	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
専門演習Ⅲでは、専門演習Ⅰ・Ⅱを踏まえ、日常の社会生活や心の健康等に関連したテーマを選定し、研究を構成・遂行することを目的とする。また、研究成果のまとめ方に関する講義や各自の進展状況の報告、個別の研究指導など、時期・課題に応じた実施形式を設定する。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	研究の構成・遂行に必要な共通知識などについて提供しながら、各自の進展状況の確認と、簡易な発表会やグループ・ディスカッションを行う。個々のテーマや研究方法に関する指導においては、研究室での個別指導を必要に応じて用いる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション 専門演習IIIの概要と目標設定	専門演習IIIの内容と目的について説明し、目標を設定する。	☐
第2回	研究テーマの設定	研究テーマを絞り、具体的な構成を検討する。	☐
第3回	先行研究の収集	テーマに関連した先行研究を探し、収集する。	☐
第4回	個別の研究指導	個別の研究指導により、進捗確認と今後の課題遂行を検討する。	☐
第5回	研究テーマの報告、共有	研究テーマを相互に報告しあい、進捗状況を共有する。	☐
第6回	研究の問題・背景、目的の検討	設定したテーマについて問題・背景と目的の具体化を検討する。	☐
第7回	個別の研究指導	個別の研究指導により、進捗確認と今後の課題遂行を検討する。	☐
第8回	演習内中間発表会：研究の問題・背景、目的の紹介	中間発表会を開催し、自身の研究テーマの問題・背景、目的を紹介しあう。	☐
第9回	研究方法の検討、仮説の設定	各自の研究方法について検討し、仮説を検討する。	☐
第10回	個別の研究指導	個別の研究指導により、進捗確認と今後の課題遂行を検討する。	☐
第11回	研究方法、仮説の報告、共有	検討した研究方法、仮説について報告しあい、共有する。	☐
第12回	演習内発表会に向けたプレゼン資料作成	発表会に向け、プレゼン資料の作成の仕方・ポイントを学ぶ。	☐
第13回	個別の研究指導	個別の研究指導により、進捗確認と今後の課題遂行を検討する。	☐
第14回	プレゼン資料の進捗確認、共有	プレゼン資料について、互いに進捗を確認し、共有する。	☐
第15回	前期：演習内発表会	演習内で発表会を行い、前期のまとめを行う。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
事前に、自身の研究テーマや出された課題について調べてくる。（2時間） 事後は、出された課題の遂行や各自の課題に取り組む。（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
課題の検討・作成途中において、中間評価や追加・修正の指示を行う。提出された課題については、改善点や意見提示などのフィードバックを行い、研究遂行の促進を目指す。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

	◆ 2018人間健康DP2	社会生活における関心や課題から研究テーマを検討し、設定することができる。先行研究やデータを論拠として、自分の主張を展開することができる。
--	---------------	--

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	100%	0%

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		